

赤中C・Sだより

◆第1回 学校運営協議会のご報告

5月14日（水）図書館にて、第1回学校運営協議会が地域と学校パートナーシップ事業推進会議を兼ねて開催されました。

協議に先立ち、今年度新たに委員になられた方へ、校長から委嘱状が交付されました。今年度の委員は裏面をご覧ください。

続いて、新潟市教育委員会生涯学習推進課が作成した資料をスライドで見ながら、年4回の会議の場を有効に活用するために大切なポイントを確認し、委員の自己紹介の後、協議に入りました。

協議では、まず、昨年度の第4回学校運営協議会で承認された学校運営の基本方針について確認をしました。校長が、『すべての生徒が3年間を楽しく過ごせる学校』を目指すこと。そのために『自分を高める力』『自分と向き合う力』『他者とつながる力』の3つの非認知能力に焦点化した取り組みを行っていくことを説明しました。

また、今年度計画している協議会をとおして、「地域全体で子供たちの豊かな成長を支え、赤塚中学校区の目指す子供の姿に迫るため、保護者と地域が一体となって取り組んでいくきっかけづくりができればと考えている。」と話しました。

次に、担当職員から今年度の教育課程の編成、教頭から学校予算計画、学校運営協議会の年間予定について説明が行われました。教育課程の編成では、今年度から食缶給食が始まったことで校時表がこれまでとは大きく変わっていることが報告されました。



【学校運営協議会の様子】

続いて、地域連携担当教職員である教頭が「地域と学校パートナーシップ事業」の今年度の事業について、『学校支援活動』と『地域交流活動』を重点とし、地域人材を活かした効果的な学習支援と地域協働による学校支援活動の推進に力を入れていくことを説明し、今後も地域人材の発掘や募集を行い、必要とされる学校支援活動への参加につなげることを大切にしていきたいと述べました。

会議後、委員の方から授業参観をしていただき、「とても楽しそうに授業を受けていた。いい表情だった。」「挨拶が大きな声で気持ちがいい。」と感想をいただきました。